

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和2年4月1日	終期	令和5年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市調理師会補助金 講習会・研修会を開催し、調理師の資質と社会的地位及び調理技術の向上を図り、市民の食生活の改善、食生活・公衆衛生の向上、健康の保持増進に寄与するもの。							
款・項・目	衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費							
所属等	保健衛生部 食の安全推進課 食品表示・給食グループ 電話025-212-8223							

年 度		令和2年度（1年目）		令和3年度（2年目）		令和4年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	80		80		80	
	決算(千円)	60		42		60	
補助率		1/2		1/2		1/2	
目 標		①調理師研修会3回 ②食育健康講習会1回を実施する <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上	75.0%	①3回 ②中止	70.0%	①集合形式は中止しレシビ送付のみ ②中止	75.0%	①3回 ②中止
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化	※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください					
補助事業者による情報の公表		調理師研修会、食育健康講習会の実施要領等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	×	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 対象事業の中止や縮小に伴い事業費が減額したが、感染症予防の生活様式を取り入れながら対象事業を工夫していく。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 令和2年3月頃より新型コロナウイルス感染症の流行により、本市又は保健所の方針に従い ①市民対象の「飲食を伴う調理実習」を中止した。 ②調理師研修会は感染予防対策を取り入れ計画した。R3は開催時期が感染拡大時期と重なり、まん延防止等重点措置も発令されたことから内容を縮小した。			
		① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 食環境整備推進や市民の健康づくりに寄与している団体であり、その活動を支援するためにも事業の継続が必要である。 今後も感染症対策を取り入れながら内容を検討し、対象事業を実施しようと意欲的である。			